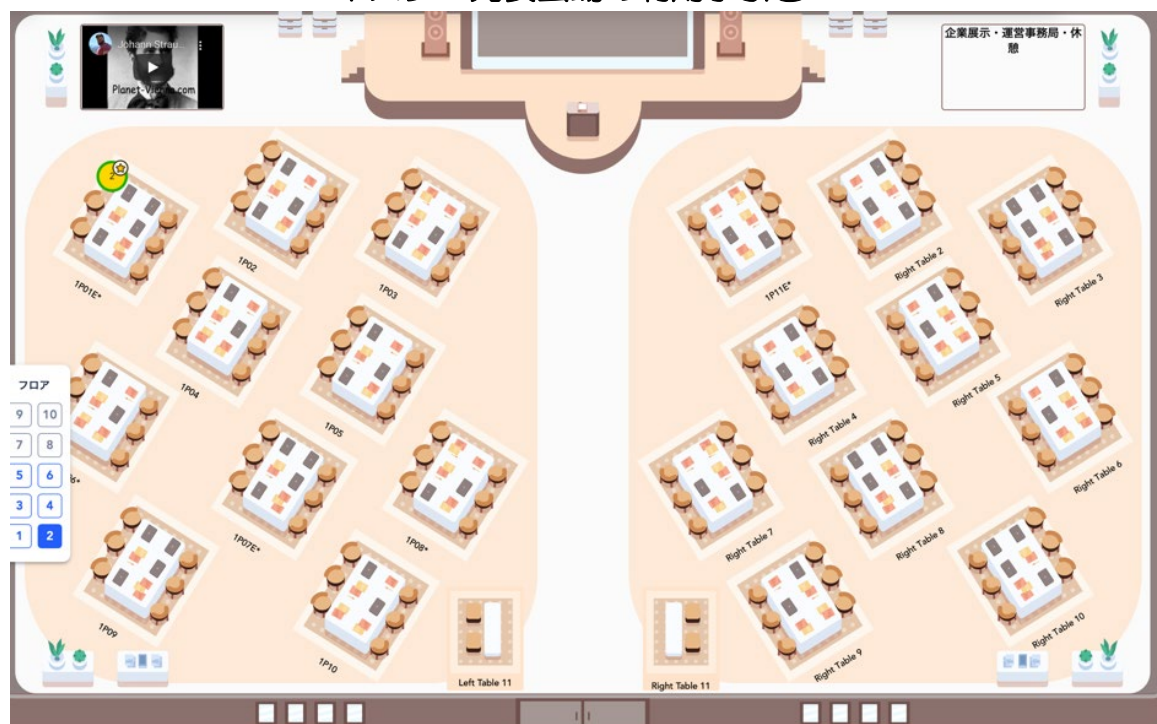


## ポスター発表会場の利用手引き



## 参加者全員に共通する事項

## 【概要】

ポスター発表はRemo<sup>a)</sup>を用いて行う。ポスター (Remo) 会場のフロアイメージ<sup>b)</sup>を以下に示す。9月上旬にテストサイトを公開するので、事前に動作確認を行うことを強く推奨する。

ポスター会場は複数のフロアからできており、各フロアには沢山のテーブル<sup>c)</sup>が並んでいる。ポスター毎にテーブル1つが用意され、テーブルにはポスター番号<sup>d)</sup>が付いている。自分が着席しているテーブルには、自分のアイコン<sup>e)</sup>が表示されている。参加者は、興味のあるテーブルおよびフロアを自由に移動して、ポスターテーブルのホワイトボードに掲示されたポスターを閲覧できる。発表者は、「ポスター発表の時間割表」(2頁)に記載の発表時間に、該当ポスターテーブルに着席して発表する。ポスター発表は第2フロアから第6または第7フロアで実施する。各フロアに談話テーブルを設置しているので、休憩や個別相談のために自由に使用してよい。ただし、使用禁止の名前がついているテーブルは使用しないこと。第1フロアは企業展示会場を兼ねており、第1フロア右側に企業ブーステーブルと運営事務局テーブルも開設されている。トラブルなどの相談は、運営事務局テーブルで受け付ける。

a) [Remo デモ動画](#) (約3分間)。 [Remo マニュアル](#) (約13MB)

b) 討論会当日のポスター会場とは異なる場合がある。

c) 小部屋を想定した仮想空間。テーブル内で交わされる会話や映像は、他のテーブルには届かない。

d) ポスター番号に★マークのついている発表は、優秀学生発表賞に申し込んでいる発表である。

e) Remo アカウントのプロフィールで登録した“プロフィール画像”あるいは“氏名”の頭文字。

## ポスター発表の時間割

ポスター番号	ポスター掲示 月日時	発表時間	説明開始の時刻(目安)
1P-奇数	9月14日17:00~18:40	17:00~17:50	17:00, 17:15, 17:30
1P-偶数		17:50~18:40	17:50, 18:05, 18:20
2P-奇数	9月15日12:40~14:20	12:40~13:30	12:40, 12:55, 13:10
2P-偶数		13:30~14:20	13:30, 13:45, 14:00
3P-奇数	9月16日16:40~18:20	16:40~17:30	16:40, 16:55, 17:10
3P-偶数		17:30~18:20	17:30, 17:45, 18:00

## 【準備】

- 可能な限りRemoの[推奨環境](#)を用いること。タブレット非対応となっている。
- カメラとマイク機能のある端末を用意する。
- インターネットに接続できる有線 LANあるいは接続数の少ない無線 LAN を用意する。
- ハウリングを避けられる場所を確保する。具体的には、同じポスターテーブル (Remo) に着席する参加者の端末と自分の端末が同一室内にある場合に、その間に十分に長い物理的距離を確保するか遮音壁を用意する。
- 参加者の発言以外の音声を集音しないような環境を整える。静穏な環境を準備できない場合は、ヘッドセットを利用すると有効である。
- 以前に作成したRemoアカウントを今回の討論会でも使用できるが、Remoアカウントを有していない人は、[Remo Conference](#)にアクセスしてアカウントを作成する (Remoマニュアルp17~20)。
- 事前に知らせるポスター会場テストイベントに参加して、本討論会前にRemo操作方法 (Remoマニュアル参照) や端末動作の確認を済ませておく。

## 【一般規則】

- 開場している間は、自由に入場 (ログイン) ・退場 (ログアウト) できる (Remoマニュアルp26, p38)。
- 参加者がお互いの名前・所属を知るために、自分のプロフィールの“氏名”に名前を、“会社”に大学名や会社名を必ず入力しておく (Remoマニュアルp18)。
- 通信負荷を軽減するために、“カメラオフ”および“マイクオフ”状態にする (Remoマニュアルp30)。
- 発言したい人は、適宜“マイクオン”状態にして発言する。なお、“カメラオン”状態に変更して、自分を表示させながら発言することが望ましい (Remoマニュアルp30)。
- ポスターテーブルには定員があるので、視聴者は同じテーブルに長時間滞在することを控える。
- 発表・会場に関する質問等は、第1フロアの運営事務局テーブルで受け付ける。
- 本討論会会場で発表された内容の録音・録画・撮影 (スクリーンショットなど) ・ダウン

ロード・コピーなどの行為は一切禁止する。特に、ポスター会場のホワイトボード上のファイル・オブジェクトのダウンロードを厳に禁ずる。

- 規則を守らない人や運営事務局が適切でないと判断した人は、強制退場や再入場不可等の処分を受けることがある。

#### 【良く使用するRemoの操作方法】

- テーブルを移動 (Remoマニュアルp28)  
移動したいテーブルをダブルクリックする。
- フロアを移動 (Remoマニュアルp29)  
エレベーターを使用する。

### 発表者に関する事項

#### 【発表の概要】

- Remoを用いたバーチャルポスターセッション形式で行う。Remo上のMiroホワイトボード・画面共有・チャット機能を通じて発表と討論を行う。
- 「**説明用ポスター**」(発表資料の注意点参照)を必ず準備し、これを基軸に発表を行う。「**説明用ポスター**」に加えて、**追加・補足資料**を用いてもよい(自由形式)。
- ポスター番号の奇数・偶数で、それぞれ50分のコアタイムを設けてある。コアタイム内で3回の発表を行うことを想定している。それぞれの発表の冒頭約5分で、主に「**説明用ポスター**」を使って説明することを推奨する。ポスター発表の時間割は2ページに記載してある。
- ポスター発表の2時間前にポスター会場を開場にするので、発表時間までに準備を終えておく。
- 「**説明用ポスター**」を含む発表資料は、発表者自身が掲示・提示を行うこと。機密情報保護などの観点から、「**説明用ポスター**」はJPEGなどの画像ファイル形式を推奨する。

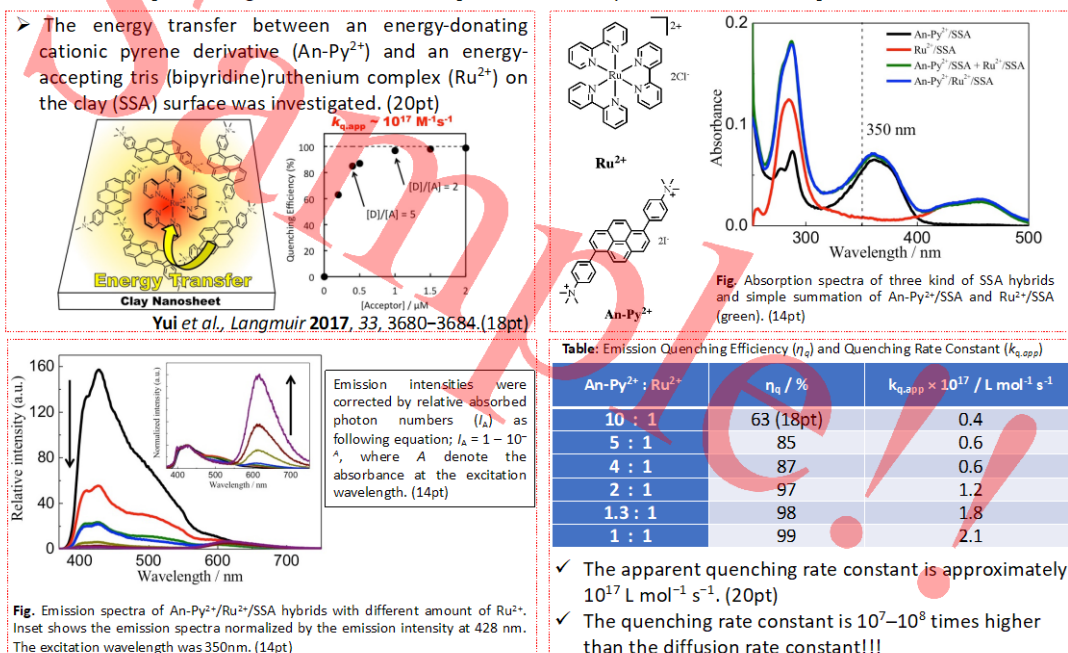
#### 【発表用資料の注意点】

- 学会等におけるオンライン発表は自動公衆送信による再送信とみなされるため、他人の著作物の無断使用には十分注意する。
- 発表内容を要約して**1枚の横長用紙**にまとめた「**説明用ポスター**」を必ず作成する。
- 「**説明用ポスター**」は、横長画面を用いる視聴者を想定している。発表者が拡大・縮小操作をせずに説明できる図表およびフォントのサイズにまとめること。A3横長サイズかつ主要箇所は18pt以上のフォントを使用することを推奨する。
- 「**説明用ポスター**」のテンプレートが用意されているので、利用を推奨する。
- (<https://photochemistry.jp/2021/doc/template.pptx>)
- 以下に、テンプレートを使って作成した「**説明用ポスター**」のイメージを示す。掲示する要素をできるだけ絞り込み、ポイントを概ね四分割された空間に配置することを推奨する。なお、四分割それぞれの空間サイズは任意である。

### 1P01★E Light Energy Accumulation from Di-cationic Pyrene Derivative to Tris(bipyridine)ruthenium on Clay Surface (28pt)

YUI, Tatsuto<sup>1</sup>; LANGMUIR, Albert<sup>2</sup>; GINGA, Kotei<sup>3</sup>; HASEGAWA, Eietsu<sup>1,3\*</sup> (24pt)

<sup>1</sup>Dept. Sci. Niigata Univ., <sup>2</sup>PC Tech., <sup>3</sup>Jpn. Photochemistry Association (JPA) (20pt)



- 発表に用いる資料は英文で作成することを強く推奨する。但し、優秀学生発表賞の応募者は、必ず英文で資料を作成すること。なお、優秀学生発表賞に応募した日本語発表はポスター番号に「★」を付け（例：1P01★）、優秀学生発表賞に応募した英語発表はポスター番号に「★E」を付ける（例：1P01★E）。
- 「説明用ポスター」を用いて冒頭約5分間で研究を説明することを推奨する。
- 詳しい説明や質疑応答のために、「説明用ポスター」に掲載できなかった情報を整理した追加資料を用意しても構わない。追加資料の形式は自由である。
- 資料の提示・発表・質疑応答などは、Miroホワイトボード・画面共有・チャットを通じて行う。それぞれの操作は、下記【Remoの操作】を参考にすること。

#### 【Remoの操作】

- Remoアカウントのプロフィール“見出し”にポスター番号を入力し、ポスターテーブルに訪問した視聴者が発表者を認識できるようにする。
- 発表では、使用するカメラで撮影できる映像とマイクで集音できる音声だけでなく、端末で表示できる画像・動画を視聴者と共有することができる。
- 情報を共有する方法として以下3つの機能（a, b, c）がある。
  - a) Miroホワイトボード ([Miroホワイトボード使い方参照](#))
 

ファイルを常時（発表者がいなくても）掲示することができる。注意：掲示物の容量は30メガバイトに制限されている。掲示物のダウンロードは禁止であるが、不測の事態に備え機密情報等を含めない（JPEGなどの画像ファイルを推奨する）。

- b) 画面共有 (Remoマニュアルp32)  
端末で表示できる追加資料 (画像・動画) を、参加者と共有することができる。
  - c) チャット (Remoマニュアルp31)  
文字を使って、参加者と会話をすることができる。
- 2頁の「ポスター発表の時間割」に記載された発表時間は、必ず該当テーブルに着席し、“カメラオン”・“マイクオン”状態に設定する。時間割に記載の説明開始時刻を目安にして、「**説明用ポスター**」と追加資料を用いて研究を説明する。ただし、視聴者の質問・要求等があった場合は、臨機応変に対応して構わない。